

13 気候変動に
具体的な対策を



コロナを機に、世界を変えよう！

1880年から2012年の間に地球の平均気温は 0.85℃上昇しています。「え、それだけ？」と思った方もいるかもしれませんが、実は1880年から2℃以上上昇すると人類存続に関わる問題が次々発生するといわれています。そこで今回は、気候変動の現状や各国の取り組み状況とともに今すぐ自分たちにできる身近な取り組みを紹介します。ぜひ真似してみてください！

1 地球温暖化による様々な影響

地球温暖化の影響で多くの動物が絶滅の危機に瀕しているということをご存知の方が多いと思います。しかし、その他にも気温が上昇したことで発生する問題はたくさんあります。海水温の上昇によって海洋生物の成長や繁殖が困難になったり、農作物については栽培方法や品種を改良しないと十分な収穫量を確保出来なくなったりしてしまいます。自らの食生活にも大いに影響するという事を知ると、地球温暖化の深刻さを感じられるのではないのでしょうか。



2 世界の気候変動対策『グリーンリカバリー』

それでは、世界ではどのような取り組みが行われているのでしょうか。日本、世界の主要国の対策の具体的な内容は、それぞれ[環境省 HP](#)、[外務省 HP](#) にまとまっています。ここでは、近年注目されている、グリーンリカバリーを紹介します。

新型コロナウイルス感染症の影響で、CO₂ の排出量が減ったことをご存知でしょうか？[NHK](#)によると、2020年のCO₂排出量は、2019から7～8%減少したそうです。しかし、これでは温暖化対策としては不十分だそうです。大気中の二酸化炭素濃度には、1年だけではそれほど変化がありませんし、我々が経験したように、経済停滞は持続しません。そこで、**コロナを機に、経済復興をしながら持続可能な社会を作り直そう**という考え方が広まっています。これが、グリーンリカバリーです。



具体例としては、ブドウ畑に設置されたソーラーパネルが挙げられます。AI が気象状況に応じてパネルの角度を変え、温度調節したり、ブドウをヒョウから守ったりするそうです。経済活動と環境対策を同時に行う、一石二鳥の取り組みになっています。[\(詳細はこちら\)](#)

3 私たちにできること

では、私たちにできる環境対策は何でしょうか？ここでは3つのことを提案します。

1. 様々な組織の環境対策を知ること

2020年5月にグローバル企業155社のCEOが各国政府に対し、2050年よりも早期に二酸化炭素(CO₂)の排出量を実質ゼロにする気候変動対策を踏まえた復興策を求める共同声明を発表しました(詳細は[Sustainable Brands](#))。また、世界の銀行業界の40%以上が、国連責任銀行原則に賛同し、環境対策をしている企業に対して優先的に投資する取り組みもあります(詳細は[環境省 HP](#))。

まずは、このように企業や銀行などが率先してSDGsや環境に対して自社での取り組みだけでなく、政府や他社に波及する取り組みを行っている事実を知ることが大切です。

2. 企業を選ぶこと

そして、個人として投資する際や商品を購入する際に、こうした環境に配慮している企業を選ぶ、ということは私たち個人にできることです。これによって、企業も私たちに選ばれるために工夫するようになるはずです。

3. 環境に関する知識をつけること

ただし、そのためには正しい知識が不可欠です。例えば、パーム油の石鹼は合成洗剤よりも生分解性が高いのでエコである、と思っている方がいるかもしれません。しかし、パーム油の生産のために、熱帯雨林での大規模な森林伐採が行われているので、必ずしもそうとは言えないことがわかります。そこでもう少し調べてみると、問題なのはパーム油自体ではなくその生産方法で、RSPO 認証商品は持続可能な生産方法を採用しているそうなので、私たちはそれを買えばよいことになります。(詳細は [WWFJAPAN](#))

このように、少し意識するだけで、私たちも地球を守ることができるのです。

あとがき

今回この資料を作成するに当たって調べを進める上で、地球温暖化の深刻さを改めて実感しました。この記事を見たまなさんが気候変動に対して興味を持ち、行動を見直すきっかけになったら幸いです。

環境 ISO 学生委員会 仲渡敦 高田滉平 佐藤陽菜 黒澤優里 川井信明

